

患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 院内抗菌薬使用量とその適正使用の関連に関する後ろ向き観察研究～
Antimicrobial use density (AUD)を用いた評価

[研究機関] 北海道大学病院 薬剤部

[研究責任者] ○ 井関 健 （薬剤部・部長）

[研究の目的] 北海道大学病院において、多くの患者さんに対して、感染症治療の目的で抗菌薬が使われています。抗菌薬が使われる場合は、感染症対策専門の医師や薬剤師が介入し、特定の種類の抗菌薬に偏って使われたり、効果が思わしくないにも関わらず漫然と使用されることのないよう、より適切な使い方を、処方医に提案することがあります。この研究では、感染症対策専門の医師や薬剤師の介入により、病棟ごと、もしくは病院全体の抗菌薬の使用量がどのように変化したのか等について調査することを目的とします。調査結果を踏まえ、今後の病院内での抗菌薬の適正使用を勧める上での基礎的データとしたいと考えています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2008年4月から2013年3月までの間に抗菌薬のバンコマイシン、テイコプラニン、アルベカシン、ダプトマイシンのいずれかの投与を受けた方で、採血によりこれらの薬物の血中濃度を測定されたことのある方

●利用するカルテ情報

入院診療科、年齢、性別、体重、診断名、薬物血中濃度測定値、検査値（CRP（C反応性蛋白）、細菌検査関連の臨床検査値、体温、白血球数、血清クレアチニン値）、特定の病原細菌に対する抗菌薬の感受性データ、処方および注射薬の投与履歴、当院における病棟ごとの在院日数、抗菌薬の使用理由等の電子カルテ記載項目

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

〒060-8648 北海道札幌市北14条西5丁目
北海道大学病院 薬剤部 副部長 山田 武宏
電話 011-706-5754 FAX 011-706-7616